

# クランベリーニュース

## 1



## 再発を繰り返す膀胱炎、 女性に多い急性膀胱炎

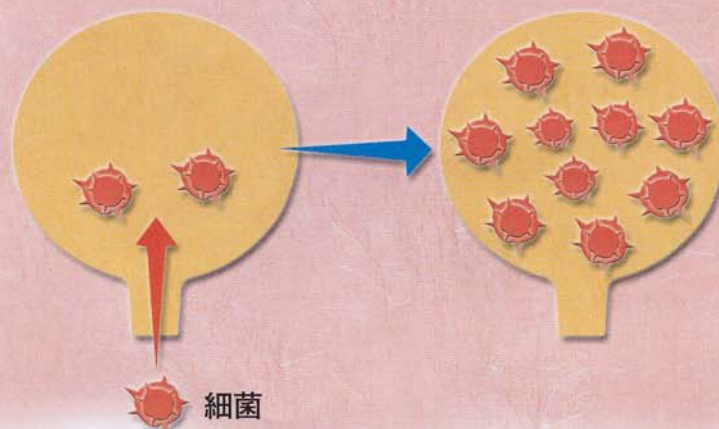


膀胱炎は、細菌（大腸菌などの腸内細菌や連鎖球菌など皮膚の表在菌）が尿道を通過して膀胱に入って増殖、膀胱粘膜に付着して発症します。膀胱には感染防御機構（細菌の付着、増殖を抑える）が備わっていて、細菌が侵入しても通常は膀胱炎になりませんが、体調不良、ストレスなど体の抵抗力が弱った時、排尿を我慢しすぎた時など悪い条件が重なると膀胱炎を発症し、排尿痛、残尿感、頻尿などつらい症状が現れます。急性膀胱炎は比較的若い女性に多く、他の合併症が原因で起こる慢性複雑性膀胱炎は男性にも見られます。当院でも、新患の3割が女性でその多くは急性膀胱炎の方ですので、泌尿器科外来では多い疾患です。尿

検査で尿中の白血球増加、尿培養検査で細菌の種類を確認します。ほとんどは抗生物質の内服（2-3日）で治癒します。膀胱炎の予防として、日頃から体調を整える、飲水を多くする、尿を我慢しすぎないなどの注意が必要ですが、何度も繰り返すようならば他に原因がないか調べる必要があります。また、再発を繰り返し、慢性化して抗生物質が効きにくい場合は、クランベリーのような健康食品を用いるのもいいでしょう。クランベリーには殺菌効果はありませんが、静菌作用、細菌の粘膜付着を抑える作用があり、尿路感染を防止する効果が指摘されていますので、クランベリーの効能が期待できます。

膀胱内に侵入

増殖・付着



# コラム



## クランベリーURは泌尿器科から生まれた

URIはUrology(ユーロロジー、「泌尿器科」の意味)から命名されています。私が大学病院に勤務中、人工膀胱患者さんのケアをするストーマ外来ではアルカリ尿による皮膚トラブルが問題になっていました。当時ストーマケアの先駆者である襟川政代氏(ET/WOC看護師)から、アメリカの専門病院ではクランベリーを使用していることを教わりました。実際に患者さんとスタッフに協力してもらい、クランベリージュース飲用前後で尿pHを測定すると、明らかにpHが下がることが分かりました。しかし、当時は料理用のクランベリー原液しか手に入らず、酸味と渋みが非常に強く、飲みにくいことが欠点でした。アメリカで一般

家庭向けに販売されているものは、飲みやすくするために33%果汁に糖を加えて甘くしてあるので、糖分の取り過ぎが心配です。そこで、当時クランベリーを輸入していたキッコーマン(株)の石塚勝巳氏、島津善美氏、中嶋康彦氏に相談したところ、医療向けに濃度を保ち、糖を加えないで飲み易くしたドリンク、クランベリーURが開発されました(1992年)。また、これまで中嶋氏による熱心な研究の結果、クランベリーによる尿路感染予防効果の仕組みが次第に明らかになってきました(参考書:中嶋康彦著「クランベリー」保健同人社)。



### 金藤 博行 プロフィール

日本泌尿器科学会認定・泌尿器科専門医、医学博士  
1980年 東北大学医学部卒  
1982年 東北大学医学部泌尿器科学教室入局  
1990年 東北大学医学部付属病院助手  
1991-1993年 ワシントン大学留学  
1996年 国立仙台病院  
2000年 仙台市立病院  
2003年 かねとう腎泌尿器科クリニック開設

## クランベリーURシリーズ

Cranberry UR Series

- 有機酸(キナ酸等)・ポリフェノールを多く含んでいます。
- 渋味と酸味を抑え、飲みやすく調整しました。
- カロリーは控えています。
- 4つの容器形態を用意しています。



クランベリーURゼリー  
果汁100%  
85g×30個

クランベリーUR50  
果汁50%  
160g×30本

クランベリーUR65  
果汁65%  
125mℓ×36本

クランベリーUR100  
果汁100%  
500mℓ×10本

販売者  
お問合せ先

日清サイエンス株式会社  
健医食部 治療食品課

〒221-0036 神奈川県横浜市神奈川区千若町1-3  
TEL.045-453-1260 FAX.045-453-0658  
URL.<http://www.nisshin-chiryuu.com/>